

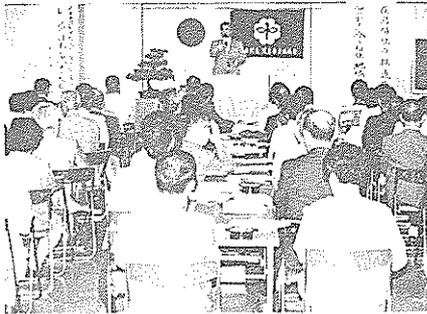
# あなたの身近な相談役

## 民生委員制度70周年

民生委員制度は、大正六年五月十二日に岡山県に「済世顧問制度」が発足してから今年で七十周年を迎えました。それを記念して、五月十九日、社会福祉センターで、民生委員や県、市の関係者約百人が出席して、記念総会が開かれました。

総会では、まず民生委員協議会の下田総務が「先輩諸氏の七十年の足取りを酌み取り、なお研さんして社会にこたえなければならぬ」と思います」とあいさつ。小笠原市長や岡崎議長らが「地域の問題を十分協議されて実りある大会にして下さい」と祝辞を述べま

### 70周年を記念して開かれた総会



### 昭和61年度活動状況

#### 制度別相談・指導件数

	件数	割合
生活保護	992	11.3%
母子福祉	691	7.9
身体障害者福祉	633	7.2
老人福祉	2,768	31.6
児童福祉	791	9.0
母子保健	583	6.6
精神者福祉	161	1.8
世帯更生資金等	612	7.0
その他	1,534	17.6
計	8,768	100.0

#### その他の活動件数

事項	件数	割合
証明事務	2,048	24.3%
諸会合行事参加	2,362	28.1
調査事務	2,016	24.0
施設・団体等との連絡	1,982	23.6
計	8,408	100.0

奉仕性、地域性の原則に立つて、時代に即応した活動の強化推進を図り、「心のかよい合う福祉」「地域に支えられた福祉」を目指しています。

民生・児童委員は市民の身近な相談役として、次のような活動をしています。

○常に担当地区内の実態を把握し、必要な相談、指導、援助を行います。

○福祉サービスについて必要な情報をお知らせしたり、市民の皆さんから出される福祉に対する要望を福祉事務所に伝えたりします。

○世帯更生資金の運用に当たり、その趣旨や内容を理解してもらおうとともに、償還について適切な助言、指導をします。

○全員がボランティアとして登録

## わんぱく相撲など 熱戦を展開

### ～火鎮祭相撲大会～



豆力士が熱戦を繰り広げた

するとともに、市民に呼びかけて福祉のまちづくり運動を推進します。

○非行の起こらない家庭環境をつくるための相談や助言を行い、児童が心身ともに健やかに成長する

ための基礎づくりを目指します。民生委員には、個人の人格を尊重することや、相談された方の秘密は絶対を守る事が義務づけられています。悩み事を抱えている方は気軽に相談してください。

まず、午前中に行われた県中学校選権大会では清水中学校が団体優勝。引き続き、四チームが参加した県下消防署(団)対抗相撲では土佐町が団体優勝。個人では南国消防署の岡田直人さんが、見事優勝を果たしました。

そして午後からは、市内六小学校から二十一チーム、約百人の豆力士が参加したわんぱく相撲。お父さん、お母さんも応援に訪れ、土俵に盛んな声援が飛んでいました。

なお、わんぱく相撲の結果は次のとおりです。

- 団体 ①長岡小A(松村信、川添和人、永田昌徳) ②福生小A(福重和生、小松弘祐、岩田幸徳) ③福生小D(中村嘉孝、嶋崎健一、徳久裕之)
- 個人 ①四年の部①松村信(長岡小) ②福重和生(福生小) ③田中徹(長岡小) ④五年の部①武市敏(上市小) ②竹内誠治(大篠小) ③小松弘祐(福生小) ④六年の部①永田昌徳(長岡小) ②中村幸男(長岡小) ③草道昭(福生小)